

社団法人 **長崎青年協会会報** (4月号)  
**NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION**



社団法人  
**長崎青年協会憲章**

我々は会員の団結と

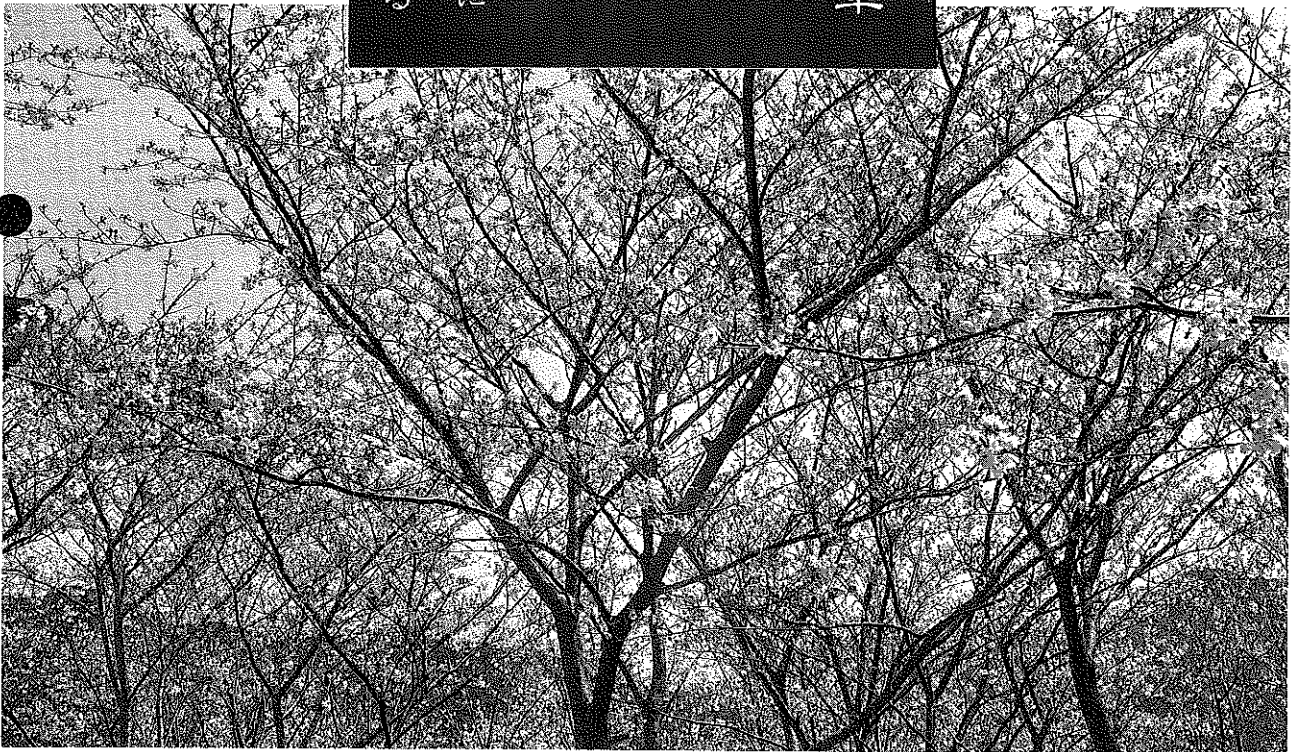
相互扶助の精神の基に

自己の建設と

会員の親睦を図り

もって地域社会の発展に

寄与する事を目的とする



## 3月例会・卒業者を送る夕べ開催

日時：平成2年3月22日午後7:00

場所：ホテルニュー長崎

### 会長挨拶

野上 林八郎



皆さん、こんばんは。本日は、青年協会21年度最後の例会を迎えました。去年4月よりスタートいたしました21年度も、パンダサーカスより始まり、今日まで会員皆様の御協力によりまして、全て内容が濃い事業で終了致しました。

又、例年以上に本年度は、協会の知名度を地域に浸透させることができたと思いますが非常に残念なことは、事業に対する会員の参加意識をいまひとつ高めることができなかったことです。いずれにしても本日、最終例会を迎えられるのは会員の

皆様の御協力のたまものだと厚くお礼申しあげます。一年間、本当におつかれさまでした。

さて、次年度は、田代会長のもと新体制も4月スタートに向け、着々と準備されています。本年度、できなかった所を次年度会長と共に皆様の御協力で解決させていただきたいと思います。

本日は「卒業者を送る夕べ」となっております。卒業される7名の方々は、協会21年の歴史を、夜遅くまで議論を交わされ創りあげてこられた方々ばかりです。本日、最後の例会となりましたが、ご苦労話などいろんな思いが胸の内を去来されていることでしょう。後輩会員にしっかりと語り継いでほしいと思います。

21年度、最後の例会にあたり、会員の皆様、協会活動を通じて恵まれた多くの友人、知人を財産として、協会憲章にある自己研鑽へ向け末永く頑張ってくださいと思います。

まずは、本年度卒業生7名の紹介があり、メインステージへと参列されました。今回卒業される方々は会長の野上林八郎君、直前会長の江村大洋君、監事の竹中悟君、同、江島寿明君、同、馬場正勝君、地域活性の福田穂積君、企画の鳥井正臣君の7名ですが、鳥井正臣君が都合により欠席され、ステージへは6名の方々が参同されました。



プレザー贈呈



野上 林八郎 君



江村 大洋 君



竹中 悟 君



江島 寿明 君



馬場 正勝 君



福田 穂積 君

続いて会長より卒業生全員にブレザーが贈呈され、感極まる思いではあったにちがいません。現会員の皆さんは本当にお目出とうございますと、長い間お疲れさまでしたの意味を込めて拍手を送ったことでしょう。そして、卒業生一人ずつ最後の挨拶をされたのですが、皆共通していることが、「大変なこと、苦しいことなどあったが、それを乗り越えて頑張ってきた。本当に青年協会会員であって良かった」ということで一致されていたように思います。

次に卒業生の方から奥様方へ御苦労様の意味だと思いが花束の贈呈がありました。今回は特別にOBの先輩方に出席していただき、特に勝本先輩には名司会をしていただき冗談を混じえながら、ねぎらいの言葉など進行を愉快地面白く、そして心暖まる司会をしていただきました。

最後に恒列の回し飲みがあり、卒業生の方々から現会員の役員の方々、そして締めくくりとして、次年度会長の田代君に一気に飲みとなりました。最高の盛り上がりの中で、万才をしたあと会員全員の

手拍子と握手の中、会場をあとにして懇親会場へ向かいました。



花束贈呈

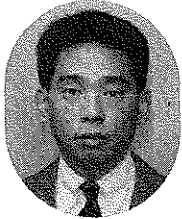
卒業生を送る夕べをあとにして、まずは、どんなことがあっても絶対に卒業をするぞ、という勇気を与えてくれました。それには、青年協会をもっと理解し、大切に。そしてより以上を目指すという気持ちを強く持ちたいと思います。

卒業生の皆様、長い間本当にご苦労様でした。これからも会員時同様、熱意をもって精進され、心よりご発展とご健康をお祈り致します。

(桜井)

# 平成2年度 抱負を語る

## 会長 田代博昭



春、生命が息吹躍動する時節を迎え、新たに青年協会も22年度新体制においてスタートしました。

今年は、長崎旅博覧会が開催されることで、側面からの支援を要望されております。

このように地域社会にたいする青年協会の役割は一段と大きくなって来ると思われます。

我々は常に次元の高い力を育み、独自の企画力をもって表現豊かに目標を掲げ、会員や地域の人々の心に訴え引き付ける行動を展開して行かなければならない。

これより一年間、活気溢れる青年協会風土作りを一生懸命努力して参りますので、会員皆様のご協力をお願い致します。

---

## 総務担当副会長 黄 醒 博



本月より総務担当副会長として重責を担うわけですが、浅学な私の事、誤りも多々と思われまます。

まずは、総務グループの結束を図り、青年協会のすべてに対しての全会員のたいなる意識の高まりを目指したいと考えます。

総務担当の三委員会はすでに、数度の委員会を開き今後の青年協会について様々な討議がなされ、会員のモラルの向上、新しい例会のありかた、また充実した広報活動と、各委員会の連係プレーを中心に未来へ向けた組織の変革を模索しております。

大袈裟な物言いではありますが、みなさんの理解と協力をいただき、みなさんが諸々の協会活動を通し、トレーニングを行い、意識の盛り上がり

を感じる時、そこにはまた新しくすばらしい青年協会が生れるであろうと考えます。

最後にお願ひですが、5月の例会におきまして100%出席例会を企画しております。何度も企画された100%例会ではありますが、今まで一度も成功と言えるものはありません。みなさんここで一つ、頭の中に思いうかべてみて下さい。現在会員は百名以上いる訳です。

その会員が一つの会場に一同に会した時それは最高の光景だと思いませんか、また新しい何かを感じる事だと思ひます。

この例会を起爆剤にこの一年をつっぱしりみなさんの御協力をよろしくいただき、最後は充実感で終らせてみたいものです。

## 会員担当副会長 岡崎 武彦



今年度、会員担当副会長を仰せつかり、心を新たにして役目を全うしたいと思います。

国際交流においては、今年度4回目の留学生の集いになり、参加者も増え、規模的にも大きくなると思いますが過去三回のノウハウをいかしてほしいと思います。

又対外的にも青年協会をアピール出来る事業ではないかと思うので、ぜひ成功させ青年協会の名を大いに高めたいと思います。

会員開発においては、新入会員の方に新入会員研修制度を受けていただくようになります。この制度の取り入れにより、新入会員はもとより現会員においても意識の向上になるよう、委員会でやってほしいと思います。会員交流は、例会出席の会員が懇親会に全員出席し、新入会員がはやく協会に慣れるような内容の企画を計画しています。

以上のように3委員会ともに今年度のスローガンであります、「感性の入力情熱の出力」を常に忘れることなく、意欲的に取り組んでいきますので、会員皆様の協力宜しくお願いします。

## 事業担当副会長 森 保博



長崎「旅」博覧会を迎える今年度に、事業担当副会長を引き受ける事は、責任の重大さを感じると共に、身の引き締まる思いが致しております。

各事業を通して、会員各々が市民のリーダーとしての個性や感性を十分に生かされれば大変嬉しい事だと思っております。

『笑うという事が簡単であっても笑わせるという事が難しい』様に人を動かす事の難しさ、語りかけ本能に訴える事の難しさは、ご承知の通りで、難問も次々と出てきますが、勢いがあれば何とかなるもの。大きな岩があれば方向を換え強い流れには、逆らわず、時にはまた流れるままに任せてみるのも一案かもしれません。幸運にも我々には、困った時には話し合い、協力し合い、助け合える友がいます。

今後も、より以上に会員交流を深め、難題を乗り越えていきたいと思っております。

また、ふれあいの場で、人と人との接点を旨く捜し出して、形そのものにとられる事なく、作る側の意識のようなものが残る、文字通りの「ふれあい」の事業が出来れば良いと考えております。そして歴史ある長崎の文化財保護、活用、長崎の体質、風土、資源を見直し、これまでの諸活動に多彩な色を加えたいと願っております。事業をやるからには、とことんこだわりをもってやる、という事を信念とし事業の目的を明確にして、会員多数の意見の一致と意思の同意を得、会員全員の力で一致団結し、今年度の事業を乗切っていく気迫でありますので、会員皆様方の御協力を切にお願い申し上げます。

尚、最後になりましたが、今青年協会活動が躍進していけるのは、会員の御家族の皆様方のあたたかい御協力があっての事だと感謝をし、書面を以ってここに厚くお礼申し上げたいと思います。今後共、何卒変わらぬ、ご理解とご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

# 同好会だより

## ソフトボール同好会

今年のソフトボール同好会は、「一に練習、二に練習」と週に2回のペースで、ハードな練習を繰り返しています。監督、コーチ陣も率先垂範のリーダーぶりで、みんなを引っ張っています。毎回、12～3名のメンバーで、守備打撃の練習に取り組み、「今年こそは、1勝を」とメンバー全員張り切っていますので、皆様の絶大なるご支援の程、よろしくお願い申し上げます。又、今後の日程を記載しておきますので、応援、並びに、差し入れ等、よろしくお願い致します。

3月13日・16日・19日・26日・29日 茂木中学校にて練習。  
 4月2日 賑町青年部と練習試合 7対3にて1勝。  
 4月6日・9日・12日・18日・20日 茂木中学校にて練習。  
 4月22日(日曜日) 市営陸上競技場にて開会式。  
 4月25日以降 本試合 松山市営ソフトボール場  
 対戦相手 舞鶴クラブ

監督 船越正治 コーチ 栗原耕一 主将 金田芳裕

## 釣り同好会

4月8日、昨日までの雨は上がりましたが、強い風の中予定どおり行なわれました。朝5時30分深堀マリンの前に7人のメンバーが集合し、最初の予定の三ツ瀬方面への釣りを強い風のため、あきらめ場所を磯釣りに変え、藤田尾に行きました。

藤田尾に着いたのが6時30分約4時間ねばりましたが海がシケていて何も釣れません。中には、ウキをなくす人もでてきてとうとう場所を移動するという事になり樺島方面へ場所を変えました。樺島へ移って約2時間後ようやく岩満君に当たりがきて約800gのクロを釣り上げましたが釣れたのはそれ一匹でした。

夜銀鍋で懇親会を開き、釣りの話に約2時間花を咲かせ次回の日程などを決め楽しいひとときを過ごしました。そして、みんなでこの次はクーラーに入りきれないほど釣ろうと誓い合ったのでした。(田中和彦)

## よろこびコーナー

- ☆振角君 2月25日、御結婚されました。お幸せに!
- ☆伊藤君 1月29日、待望の長男(冬馬くん)誕生。おめでとうございます。
- ・金田君、田川君、新人研修ご苦労様でした。
- ・新人の皆さん、新人研修お疲れさまでした。これからも一生懸命頑張ってください。



よろこびの振角君・伊藤君

## 定時総会及び例会のお知らせ

日時：4月23日(月) 午後6時30分  
 場所：ホテルニュー長崎 3F  
 議事：① 平成元年度事業報告、収支決算  
 ② 平成2年度事業計画案、予算案  
 その他

\*例会は定時総会終了後、行います。

## 編集後記

新年度も、田代会長のもとでスタート致しましたが、旧年度のしんがりを努めての4月号の編集となりました。あつという間の1年間でしたが、無事12回の広報誌を発送することが出来、又委員長らしい事は何も出来ませんでしたが、委員会のメンバーに助けられた事感謝します。

皆様ご愛読ありがとうございました。(平山)